

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 入退去に伴う修繕業務	入退去時に部屋の修繕を行う。	入退去に伴う修繕を行った部屋数	件	42	49	49	50
② 団地内敷地維持管理業務	団地敷地内の伐採、整地、除草等を行い維持管理する。	実施件数	件	20	29	11	15
③ 日常的維持管理に伴う修繕業務	日常的な維持管理に必要な修繕を行う。	修繕対応件数	件	560	589	590	500
④ 汚水処理・受水槽・電気工作物等維持管理業務	団地附帯設備等の維持管理を行う。	維持管理件数	件	10	9	9	9
⑤ 施設賠償業務	施設損害賠償保険を掛ける。	保険を掛けた団地数	件	31	31	31	31

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 修繕対応率	修繕対応件数/修繕依頼件数×100	%	100	100	100	100
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	快適な居住環境を提供できないことに加え、入居者に危険を及ぼす恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	市営住宅の運営及び施設の維持管理については、平成26年度から外部委託を導入しており、現状のまま継続する。
昨年からの見直し・改善状況【32】	市営住宅の管理運営については、施設及び附帯設備等の維持管理について平成26年度から外部に委託することとした。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	施設の維持管理業務については、望まれたサービス水準が確保されるよう委託先と調整を図るとともに、その効果や妥当性を検証しながら今後の指定管理者導入に向けて検討を進める。	評価責任者 村上 雅彦
------------------	---	----------------